

## 2019年10月映画興行部門興行成績速報

10月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

### 東宝グループ館総合計

**696スクリーン**                      **興行収入**                      **5,103,457,315 円**                      (前年比 126.5%)

#### 10月主要稼働作品

『蜜蜂と遠雷』『記憶にございません!』『かぐや様は告らせたい～天才たちの恋愛頭脳戦～』『HELLO WORLD』『天気の子』『劇場版 おっさんずラブ ～LOVE or DEAD～』『プロメア』『ジョーカー』『マレフィセント2』『ジョン・ウィック:パラベラム』『イエスタデイ』『最高の人生の見つけ方』『HIGH & LOW THE WORST』『空の青さを知る人よ』『ジェミニマン』『楽園』『映画スター☆トゥインクルプリキュア 星のうたに想いをこめて』『真実』『冴えない彼女の育てかた Fine』『フッド:ザ・ビギニング』『人間失格 太宰治と3人の女たち』『任侠学園』他

1月から10月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

### 東宝グループ館総合計

**興行収入**                      **67,563,458,786 円**                      (前年比 120.9%)

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社  
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上